

各年度終了時の評価方法の論点となりうる課題

項目	論点	国立大学・他県等の状況
1 評価の基本方針	○ 評価の留意ポイントをどのように設定するか。	○[留意ポイントの例] ・中期目標達成に向けた事業の進捗状況を確認する観点から実施 ・年度評価の積み重ねが、中期目標期間終了時の業務全般の見直しの基礎になること。 ・機動的・戦略的の大学運営の実現に向けた取組を積極的に支援する観点から、業務運営の状況をわかりやすく示すこと。 ・特色ある取組や様々な工夫について積極的に評価 ・法人の自主的な中期計画の見直しの検討に資するものとする事 (以上国立大学法人) ・公立大学としての地域における役割と住民への説明責任 ・環境変化を踏まえ、必要に応じて評価方法等を見直すこと。 ・前年度の評価での指摘事項が大学運営に反映されているかどうかを確認 ・環境変化を踏まえ、必要に応じて目標期間の中間点で総括。
2 教育研究の評価	○ 教育研究等の質の向上について、研究等の内容に係る専門的な評価を、当評価委員会で行うか。 ○ 事業の外形的・客観的な進捗状況のみの評価でよいか。	○ 国立大学法人においては、教育研究の質の向上についてはその特性に配慮し、専門的な観点からの評価は行わず、事業の外形的・客観的な進捗状況を確認するとともに、特筆すべき点や遅れている点を示すこととしている。 中期目標期間の実績評価においては、大学評価・学位授与機構に評価の実施を要請し、その結果を尊重して業務の実績の全般について総合的に評価を行うこととされている。 ○ 他県においても、年度評価については、すべて国立大学法人と同様に取り扱っている。
3 業務実績報告書における法人の自己評価の基準	○ 実績報告書の様式をどのように定めるか。 ○ 自己評価の評点基準をどうするか。	○ 別添実績報告書(例)参照 ○ 年度計画の記載項目ごとに、年度計画の実施状況を4段階(大阪府:5段階)で評点をつけることとしている。
4 評価方法	○ 評価の手順をどうするか	○ 法人提出の事業報告書をもとにヒアリング等を行い、自己評価結果を検証する。
(1) 項目別評価	○ 項目別評価の基準をどのように設定するか。	○ 法人の自己評価の検証を踏まえ、年度計画の大項目ごとに事業の進捗状況を5段階(東京都:4段階)で評価する。
(2) 全体評価	○ 記述式評価でよいか。 ○ 評価の積極的ポイントをどのように設定するか。	○ 項目別評価の結果を踏まえ、中期計画の進行状況全体について記述式により評価する。 ○[評価ポイントの例] ・学長等のリーダーシップの下、機動的・戦略的な運営を目指した取り組み ・説明責任を重視した社会に開かれた運営を目指した取組 (以上国立大学法人) ・教育研究、地域貢献等における特色ある取組、創意工夫 ・大学改革を推進させる取組 等について積極的に評価する。
(3) 評価の役割分担	○ 項目別の自己評価等の確認・検証をどのように行うか。 ○ 項目別評価の評点付けやコメント記述等の案を各委員、事務局でどのように役割分担するか。 ○ 年度評価のための評価委員会は何回程度開催するか。	○ 各県とも委員会で法人からのヒアリングを行っているが、岩手県では、項目別自己評価の確認は事務局が行い、委員会は全体自己評価の妥当性を中心に検証することとしている。 ○ 大阪府では、委員会のヒアリングに先立って事業報告書の委員への事前説明を行い、事務局において委員からの質問・意見に基づく事実確認・論点整理を行っている。 ○ 各委員が個別に評点付け及びコメント記述を行い委員会において集約するもの(東京都、秋田県)と、評価原案を事務局が作成し委員会において検討・まとめをするものがある。 ○ 7～8月の間に3回(法人ヒアリング、評価(案)検討・策定、評価(案)決定)開催するもの(東京都、大阪府、秋田県)と、2回(岩手県、長崎県)開催するもの等がある。
5 年度評価結果に基づく賞罰的措置	○ 年度評価の結果により、次年度以降何らかの賞罰的措置を行うか。	○ 年度評価については、各県とも特段の措置は実施していない。 ○ 国立大学法人では、中期目標終了時において、評価結果を次期中期目標期間における運営費交付金の算定を反映することができるよう留意することとしている。
6 年度中途での進捗説明	○ 年度中途に、年度計画の進捗状況のヒアリングを行うか。	○ 横浜市では、10～12月頃に、評価委員会に対する当該年度の進捗説明を行っている。
7 日程	○ 年度評価の日程はどのようなものにするか。 ○ 評価結果の決定に先立って、法人に意見申立て機会を与えるか。	○ 国立大学及び各県では概ね次のような日程で行っている。 6月末 業務事業報告書提出 7～8月 実績報告書の調査・分析 評価(案)の策定 評価(案)に対する法人の意見申立て機会の付与 評価結果の決定 9月 議会報告・公表